



板橋区退職者会会報
第94号 現在の会員数 445名
7月号 (令和7年) 2025.7.1
発行 板橋区退職者会
編集 会報部

令和7年度 第45回健友総会

令和7年度板橋区退職者会(健友)第45回総会が、5月29日(木)午後1時30分、グリーンホールで開催された。参加者数72名。第1部の役員改選では、田中範行氏が会長に選任された。第2部の懇親会開催では、新旧役員・会員相互・来賓の皆様との交流が図られた。

総会は、西谷昭比古副会長の司会で開会。茂木良一会長より総会に多くの会員の皆様の参加を頂き開催でき、感謝いたしますとの挨拶があった。

次に、規約に基づき茂木会長が議長となり議事に入った。最初に、令和6年度事業報告を豊岡均庶務部長が、一般会計決算報告(収入の部・支出の部)を高橋二三子会計、会計監査報告を太野垣孝範監事が行われ、両報告ともに全員異議なく承認された。

続いて、令和7年度の事業計画(案)を岩瀬雄一事業部長が、一般会計予算(収入の部・支出の部)(案)を高橋会計が提案説明を行い、両案とも原案通り承認された。

次に、今年度は役員改選期にあたり、安井賢光相談役を仮議長として、規約に基づき会長の選出があり、田中範行氏が選任された。田中会長から副会長として細井榮一、太野垣孝範、有手千麻、監事として藤田雅史、伊藤智恵の人事案があり、全員の同意を得て副会長、監事が選任された。尚、他の役員は、会長が選任し報告した。続いて、選出された新役員の紹介後、西谷前副会長の閉会の辞で第1部を終了した。

続いて(第2部)懇親会を開催。来賓の坂本健区長より、日経の「共働き子育てしやすい街ランキング2024」で全国3位、都内1位の評価を頂いた。区として、引き続き「おもてなしの心」「あたたかい人づくり」「東京で一番住みたくなるまちづくり」に取り組んでいきたい。ポロニーヤ絵本館を併設した中央図書館は、多くの来館者があり大変好評である。また、ポロニーヤ市とは20年間、絵本を通して友好を重ね、ブランディング推進として「絵本のまち板橋」を展開している。そして結びとして、健友の皆様のご健勝と会の益々のご発展を祈願し、区政へのご協力を今後とも宜しく願いますとのお言葉を頂きました。

続いて、来賓及び総会参加の健友の新会員の紹介、今年米寿・喜寿を迎えられ参加された方々の紹介と記念品贈呈が行われ、小島基之相談役に乾杯のご発声を頂き懇親会に。中締めは田村弘治相談役により行われ、健友会員の益々の活躍と板橋区政の伸長発展を祈念し散会となった。



区長

板橋区退職者会 新会長挨拶

会長



皆さん、こんにちは、この度板橋区退職者会(健友)会長の大役を

仰せつかりました田中範行でございます。頑張つてやってみますので、ご協力よろしくお願いいたします。

さて、健友は会員相互の親睦と健康増進を図ることを目的としております。私自身も健友の趣味部では、運動不足解消のためにゴルフ部に入っているほか、脳トレになるマージャン部の活動にも参加しております。

また、春と秋の健友日帰り旅行も楽しみななっています。旅行部の方々がいろいろな案を考えてくれています。今回は現地集合・現地解散で「豊洲先客万来」へ行つて、久しぶりの友達と一杯やりながらいい気持ちで昔話を楽しんできました。

最近は何年を重ねて来て積極的に外出することが少なくなってきましたが、健友事業に参加することが健康維持増進につな

板橋区退職者会会長 田中範行

がつていると思います。

会員の皆さんが少しでも参加しやすい事業運営を考えていきたいと思っています。皆さんも多くの事業に参加してほしいと思います。その際は、ぜひお友達を誘って参加していただければ幸いです。

コロナ騒動も収束を迎えつつありますが、トランプ関税による経済状況やウクライナの戦争問題など不安はまだ山積しております。その一方で大谷翔平は、昨年と同じような大活躍ができるのか、石川昇出身の横綱大の里にも頑張つてほしい。など、楽しみなことも多くあります。

健友を取り巻く状況も会員の減少や収入減など非常に厳しいものがございますが、皆さんのご意見を聞きながら役員会でも十分に検討し、創意工夫をしながら健友活動を前進させていきたいと考えております。

結びになりましたが、今年の夏も全国的に猛暑が予想されています。

皆さんもご家族も健康に過ごされるよう願っております。



総会全景



民謡部

終身雇用制度の中で

令和に生きる

茂木良一

役所に入所し、研修を終えて職場に通った4日目の4月23日、私は徹夜の仕事について。初めて見た大型コンピュータの前で途方に暮れる。「何かあったら起こせ」と先輩は奥の部屋で寝てしまふ。当時の電算機はタイプライターがマシンの状況を英字コードで知らせる。パチパチパチと鳴るたびに、ドキッとし、分厚いマニュアルで調べて対処する。かくして、私の8年に及ぶ電子計算課職員の生活が始まった。繁忙期、毎日終電で帰宅すると100時間、更に徹夜と休日出勤が加わると150時間はゆうに超える時間外だった。働き方改革と言われ、労基法で残業時間が規制された現代では、想像もつかない世界であらう。それから40年余り。仕事に、職場旅行、各種スポーツ大会と仲間と濃密な関係の役所生活を終え、退職者会で労苦を共にした方々と楽しい活動を行なっている。今、入所数か月で辞める職員がいるとのこと。流動化した労働市場とはいえ、スキルアップも無いままにキャリアアップなど出来ない。只の流れ藻にならないか心配である。未だ、終身雇用制度が色濃い公務員。青雲の志を持ち続け、極度に個人主義に走らず、気心の知れた仲間を増やし、共に仕事に向き合う職場にしてみたいものである。

「板橋観光アラカルト」に代わり、今回から前会長の茂木良一様に「令和に生きる」を連載して頂けることになりました。坂本富江様、長きに亘り「板橋観光アラカルト」を筆耕して頂き有難うございました。

令和7年度 総会主な決定事項

事業計画

- 例年同様、下記の各事業を決定いたしました。皆さん是非各事業にご参加ください。
- ・会報の発行 7月・1月号(各4ページ)
 - ・親睦旅行 秋の日帰り旅行・春の日帰り旅行 各40人募集予定
 - ・交流会 12月6日(土)内容検討中。
 - ・趣味部同好会活動助成 9部
 - ・共済事業 米寿・喜寿のお祝い、弔慰金の支給

予算・決算

- ・6年度一般会計決算
歳出 2,540,791円
- ・7年度一般会計予算
歳入・歳出 2,873,000円

お便り紹介
コーナー

健友珈琲館

今、どうしてる？ 何してる？

たくさんのお便り有難うございます!!

皆様より大変多くのお便り72名全員を掲載いたしました。

文字数の調整の為、文面の一部を割愛させて頂いた箇所があります。ご了承ください

☆多くのDrと医療品に助けられ、何とか生きながらえています。
(縣久夫)

★書道、体操、彫刻教室に通い、元気に楽しんでいます。
(天野福久)

☆大きな手術をしましたが、今は元気で過しています。
(有賀利武)

★人生最初の長期旅行(四国八十八か所のお遍路)に出かけます。再任用5年間を勤めた後、会計年度職員としておくやみコーナーの電話番号をしています。
(石橋嘉寿子)

☆今も再任用短時間で忙しくしています。
(石山壯)

★老健に再就職しました。先月までは調理員が不足していたので調理補助で早番、遅番もしています年をとった新人です。
(伊藤智恵)

☆4月から素浪人になりました。そこで感じたのは、時間の使い方が下手になったことです。
(猪俣正伸)

★長時間の外出ができずのんびりと畑いじり等して体調管理に努めています。
(今福悠)

☆田植の時期(5月連休予定) がやって来ました。準備で多忙です。
(内田晋)

★旅行が好きで、全国に16基ある「のぼれる灯台」すべてに行くことを目指しています。旅先で俳句を作り楽しんでおります。
(梅澤輝男)

☆喜寿の連絡をいただき恐縮いたしております。
(梅宮行雄)

★喜寿を迎えました。改めて健康寿命の大切さを感じております。娘家族と同居の二世帯新居を楽しみに、これからも人生に張り合いを持たせて過ごしたいと思っております。
(江口啓子)

☆今年から特別支給の老齢共済年金が受給になり嬉しい反面、高齢者として社会に認知されるようになったと感慨深い気持ちになっています。
(遠藤幸生)

★病院通いが増えています。介護保険等を使わずに、日々の生活をしています。
(大塚榮司)

☆今のところ、足腰・身体は何とか保っていますが、物忘れの速度は我ながらびっくりするほど衰退しています。やれることはできるだけ継続しながら「今」を元気に過ごしています。
(大平美千代)

★平成29年から「おとせん」の指導で「10の筋トレ」を週1回行っています。又昨年から高令者(80才以上)で「ロバの会」(老婆の会)を作り月1回会食を楽しんでいます。
(小野ミチ子)

☆地元では民生委員として4期目を迎えます(12月改選、1期3年)。JA共済の総代として10年になります。自宅では田畑で多忙な毎日を送っています。
(帯津清美)

★91歳になりました。相変わらず卓球、Gゴルフ、料理教室を続けております。
(梯幸弘)

☆小生88歳になりますが今だ元気で迎え船を待つておりますが、迎えなし。学卒仲間の悪童仲間7人組も小生を残し、西園に旅立ち、我侬しさに日々暮れ、霧島連山に向かって生前墓地で短歌1000句集作成に臨んでおります。
(川口義忠)

★色んな公園に行き楽しんでます。今はバラが美しく香りも良く、心身共に癒されています。
(菅野八重子)

☆色々な問題に対応しながら毎日を送っています。
(久保井 一正)

☆90才をすぎて、健康に毎日を送っておりますが、体力の衰えは感じる毎日です。畑仕事をいつまで続けられるか不安になってきました。
(小島基之)

★4月から、地域の町会の役員を継続して、防犯活動や地域活動に動いております。
(小原政信)

☆高血圧症で治療中！戦後80年の本年！当時10月に新冠就職(入所) なんとか元氣です！
(小林秀男)

★健康ですが歩行困難でシニアカー常用です。
(坂口勝上)

☆今年的大型連休中、重いカメラを背中に藤の花、風に泳ぐ鯉のぼり、歩こう会のウォーキングなど追いかけて身体的、金銭面も多忙な連休が終って一息ついたところです。
(佐藤昭弥)

★健友の囲碁麻雀部に参加して、楽しんでいます。退職して20年以上も経つので地元の人達との交流、行事等の参加も多く多忙にしております。
(佐藤昇)

☆只今大谷口の家を建直しておりますため、那須の山奥で仮住居しております。5月には完成の予定ですが、引越しもあり大変な事と思います。
(佐藤雅子)

★「年を取ったら粗食でいい」は大間違いと知り栄養(魚肉、野菜)運動(散歩、体操)社会参加(旅行、友達と会話)どれも手抜きしないで日々楽しく元気に過ごして居ります。
(島田あい)

☆2月4日傾斜地の路上で転倒し、利き手側の肩と下肢の骨折で入院し、4月5日退院した。約90才になり苦勞が始まりました。
(新村信也)

★なくなく薬で生き延びています。あいかわらず。
(関根一夫)



☆65歳から始めたゴルフ練習に週一で通い、毎日のんびり、楽しく、元気に過ごしています。
(関原和子)

★二人とも息災です。
(関原宣之・和子)

☆今年は85才になる。弱りながら4月は組合のほか2回日帰りバス旅行、5月は1回予定一緒に連れてくれる仲間と楽しんでます。家に閉じこもらないで、頑張っています。
(曾布川八重子)

★シルバーの短時間の仕事、町会の仕事と何かと雑事に追われる日々を送っています。後期高齢者の仲間入りもまじかに迫り今後も元氣で過ごせるよう願っています。
(高橋三三子)

☆八十路の下り坂をソフトランディング願望で身体の声最優先に慎重に日々を過ごしております。無理しない”と念じ乍ら。
(高橋都子)

★気が付いたら71才に、気持ちだけは若い頃と変わらずですが、身体は少しずつ老化を感じています。元氣なうちにやりたいことをやっていたいこうと思っています。
(高橋洋子)

☆年々外出が困難になっています。
(鷹野ヤエ)

★みなさんお身体大切にしてください。元氣に何とか頑張って毎日を送っています。
(田邊早苗)

☆退職して丸2年、今年2月入院を経験し、健康の大切さを実感しています。それ以後食事に気をつけ、地域活動、板橋グリーンカレッジ参加などと毎日元氣に外に出ています。
(田邊清美)

★「古希は希なりか！」と感慨深くふけておりましたら、今年度「喜寿」です。私の周囲では「カイドン」話が盛んです。あのお岩さんの「怪談」ではなく駅なんかの「階段」。氣を付けたいと思うこの頃です。
(手塚曉美)

☆動けることを目標にジム・ゴルフに頑張っている今日この頃です。夫を亡くしこんなに寂しいとは思いませんでした。
(直井いく)

★ひざが痛いので週2回リハビリに行っています。でも元氣です。
(中条照子)

☆1月に18歳からの大親友が亡くなり非常にショックが大きく、今も寂しさが続いています。
(中根陽太郎)

★腰痛が再発!!遊べない！早く治さなきゃ！です。
(中村泰之)

☆鹿島田氏に誘われて、市ヶ谷防衛省の大本営地下壕跡地を見学。ここは陸軍士官学校、昭和16年には陸軍大本営などがおかれ、その年の8月には防空壕が造られた。興味のある方には必見の場所です。
(永山加秀)

★皆様の元氣なお姿を拝見したい。
(浪江じん)

☆ウクレレを教えて楽しんでいます。
(秦一彦)

★健友会イベントに平日のんびり様々な事に参加できる事を至福のひとつと思っております。無趣味の私が少しでもパッチワークを始めました。なかなか奥が深く……楽しんでます。
(花野綾子)

☆退職したとたん気が抜けたようであちこち痛くなり折り合いを付けながら興味を持ったことには挑戦しています。今年はグリーンカレッジに入学しました。
(廣田美由紀)

★病氣療養中。
(廣瀬博章)

☆定年退職後に本格的に始めたテニスと登山を相変わらず楽しんでます。健友の俳句にも時々参加させてもらっています。また、今年から区の危機管理対応員に採用して頂きました。
(細井榮一)

★「やなせたかし」さんの作品の一つで「めい犬ドン」(1961-1963)を御存知でしょうか？当時ラジオで放送されていた「ラジオ漫画」です。最近「あんぱん」をはじめ、昭和の時代がクロゾアツプ。郷愁と懐古。楽しかったあの頃を思い返し、そこにゆつたりと浸っている今日この頃です。
(堀野勉)

☆来年は80才になりますが、今もシルバー人材センタ―で清掃の仕事運動のつもりで頑張っています。
(本多ヒデ子)

★「板橋史談」に石塚前区長と小林保男氏の天国対談を連載中です。心房細動による脳血栓を防ぐため6月に内視鏡による心臓手術を行います。
(松浦勉)

☆再任用として3年目、古巣である介護保険課に3度目の配属です。
(松澤宏)

★膝・腰の痛みは毎日ありますが週3回ほどボーリングを楽しんでいます。又、プールでの歩行も時々行きます。サボりがちなので仲間にも怒られながら参加しています。
(松本マリ子)

☆退職して25年、一昨年10月より娘家族と同居、老いは子に倣いですね。笑い。月2回の機織り、4回のヨガに出掛けています。年に数回、東京の友人と遊んでいます。時には後輩が長野まで遊びに来てくれます。
(丸田静枝)

★市の区画整理事業により実家の建物を解体することになり、長年空き家だった実家の片付けは想像以上に大変です。
(丸山弘)

☆フルートを吹いたり、ヨガ・ボーリングなどをして過ごしています。
(森泉克美)

★今年もグリーンカレッジで学びたいと思っています。
(森川京美)

☆3月で92才さる元氣です。
(八木和子)

★マンションに引越すのを期に免許証を返上しました。今の生活環境の中では困らないの思いに至りました。事故を起こさない選択でもあり、改めて電車、バスの旅を楽しんでいます。
(山田常雄)

☆現在在区のリサイクルセンターでボランティア活動をしています。
(吉田廣子)

★食前食後に数百歩、歩け歩けと亡き夫より言われていたが実行できず、今年は少しでも歩数を増やして足を元氣にしていきたい。
(浦井正枝)

☆80歳を越えてからあちこち体に不調が出はじめました。なるべく身軽になるよう、身辺の整理に取り組んでいます。
(渡邉昭枝)

このほか、「元氣です」などのお便りを6名の方から頂きました。
(姉崎吉夫、稲垣千恵子、曾根康雄、西澤賢治、丸岡義勝、村山祥子)

津久井登雄氏



田代成昭氏 (作: 榎本一郎氏)



時初めて寝坊をし、板橋区民まつり商店街連合会出店先に到着した時、田代氏の第一声は「バカヤロウ」という大きな声が、お祭り会場の板橋第一中学校校庭中に響き渡った。

田代氏から、遅刻の理由など一切聞かれることもなく、昭和のおやじの如く怒鳴られ

リレー随想

笑顔のまんま

江島利治

収入役室のエピソードは、紙ベースでの発行としては最終となった「会計事務の手引」作成時、印刷業者との校正等になりな時間を要し、年度末が迫っていたため田代氏は業者に発破をかけ、納期を前倒し各課への手引き説明会開催を繰上げて実施することができた。

二度目は、産業経済部産業振興課商店街連合会で、一緒に仕事をさせていた

田代氏との最初の出会いは、田代氏が企画部予算課 16 年のキャリアを積まれて、収入役室審査係長に異動された時であ

ご両名は、今年の 1 月及び 3 月に、田代氏は享年 79 歳、津久井氏は享年 93 歳で

一人は田代成昭氏、もう一人は津久井登雄氏である。

大好きなこの曲を聴きながら、笑顔について思い出したことがある。

現役の頃、二人の上司と 2 回同じ職場となったことがある。

「涙そうそう」や、「島人ぬ宝」などのヒット曲を出した、沖縄のアコースティックバンド、ビギンの曲の中に「笑顔のまんま」という曲がある。

私が役所を退職した後も、ご両名から度々飲み会や、麻雀、旅行などに声を掛けていただき、一緒に過ごさせていただいた。

田代成昭氏、津久井登雄氏のよう拝見することのできない素敵な笑顔を見出し、ご冥福を心からお祈りするのである。

田代氏、津久井氏のひとりで似ているところは、仕事は厳しく、人にはやさしく親切であり、義理人情に厚いことである。

その日は、監査委員事務局で執務終了後に局内懇親会が予定されており、私が幹事であったため、懇親会を開催できるかどうかハラハラドキドキであったが、無事に開催でき懇親会での津久井氏は、先程のことは何もなかったかのような笑顔で、ご趣味の俳句のことやウィットに富んだお話をされ、参加者へのお気遣いをされながら、ご自身も大いに楽しんでいた。

また、商店街連合会の時は、私が出勤時初めて寝坊をし、板橋区民まつり商店街連合会出店先に到着した

津久井氏も仕事にとっても厳しい方で、私が企画部企画課在籍時に、会議中の部長室から漏れ聞こえてくる津久井氏の厳しいやり取りに、植村記念財団設立の件が気になってしまい、自分の仕事を手につ

また、監査委員事務局では、津久井氏と某監査委員が、定期監査終了後、コーヒーをお召しあがりになりながら、監査の実施方法について議論をされていた際、お互いの意見に違いが生じて議論に発展し、口角泡を飛ばす議論が繰り広げられた。

津久井氏と談笑ができるようになったのは、津久井氏が企画部長、常勤監査委員の時に、部下として一緒にさせていただいたおかげである。

今でも忘れることができない出来事であり、初めて田代氏のクールな面を垣間見ることができた。

た後、何事もなかったかのように、板橋区民まつりでの段取りについて指示を受けた。

私にとってこの「バカヤロウ事件」は、

私にとつてこの「バカヤロウ事件」は、

私にとつてこの「バカヤロウ事件」は、

趣味☆活 はじめませんか

沢山の会員の方が魅力ある事業に参加し、楽しんでいます。
お試し体験も大歓迎!! 詳しくはホームページをご覧ください。

★あなたを
待ってるよ
～ワンワン～



ゴルフ部
(28名)



写真部
(10名)



マージャン部
(26名)



釣部
(23名)



民謡部
(14名)



健歩部
(60名)



囲碁将棋部
(23名)

健友ホームページ 投稿大募集!!



健友ホームページを随時更新中。是非、覗いてみてください。

新アドレス = <https://itabashikenyuu.tokyo/index/>

◀スマートフォンをお持ちの方は左の QR を読み込んで頂ければホームページにアクセスできます。

☆会員の皆さんの投稿をお待ちしております。近況や趣味に関すること、何でも結構です☆ ホームページへの投稿は、「下記アドレス」へお願いいたします。

So-taisyokusyakai @ city.itabashi.tokyo.jp



テニス部
(17名)



園芸部
(13名)

新会員さんいらっしゃい!!!

健友入会のごあいさつ

五十嵐 登

健友会員の皆さま、はじめまして、ご無沙汰しております。

4 月より健友の仲間入りをさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

区役所では現在、60 歳から 65 歳への定年延長の経過措置中であり、昭和 39 年生まれの私は 62 歳が定年でした。役職定年についても制度移行の狭間であり、少しややこしい運用状況の中、私はひとつの節目と考えていた 60 歳、区議会事務局にて勧奨退職とさせていただきます。

特に強い信念や目的があるわけではないのですが、10 年ほど前に産業振興課で創業セミナーを聴講する中で、何となく、第二の人生では起業など新しい事に挑戦してみたい、などと妄想しております。

した。

しかしながら、コロナ禍など想定外の事態もあり、あっという間に 60 歳を迎えてしまった印象です。妄想への準備は整いませんでしたが、4 月から産業振興公社でお世話になっておりますので、区内で夢を形にと奮闘されている事業者、創業希望者等の皆さまのご支援に全力で取組みたいと思います。

健友のホームページを拝見すると様々な事業が行われていることがわかりました。

私は、当面、趣味部(テニス)に参加させていただければと考えています。区役所ではバレーボール部と将棋部、居住地では卓球部などに籍を置いていました。これまではインドアでの趣味活動が多

かったので、健友ではアウトドアでの活動で汗を流し、おいしいお酒をいただければ嬉しく思います。

健友テニス部ではメンバー絶賛募集中とのこと。「裾野を広げてメンバーを増やしたい。未経験者も大歓迎」(H 部長談：練習会の後に、お酒を飲みながら)。新たな交流・ご縁を楽しみにしております。

末筆になりましたが、皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、健友のさらなる発展を願ひまして入会のご挨拶とさせていただきます。



特集 健友春の日帰り旅行

健友春の日帰り旅行に参加して

花野 綾子

令和7年3月6日、春の日帰り旅行に参加させて頂きました。10時30分、老若男女35名程、豊洲駅に集合。日帰り旅のスタートです。すっきり晴れわたる青空の下、吹く風に心地良さを感じつつ豊洲公園を散策しガスの科学館へと向かいました。豊洲へは、ららぽーとができた時以来の訪れでした。当時の景観とは異なり、タワーマンションが連立していることに驚きました。

ガスの科学館では、ガスについて体験しながら考え楽しむ事ができました。中でもフードマイレージに関する事です。私達が食べている食料が遠い所から運ぶ事によりCO2の量が多くなり環境負荷が高くなると言った事を、実際の食品をクイズ形式で楽しみました。

その後、豊洲千客万来を散策。たくさんのお店がありました。そして、お待ちかねの昼食となりました。万葉倶楽部5階にて、おいしいお食事とお酒を頂きました。ゆったり2時間のランチ縁会終了と共に春の日帰り旅は終了となりました。私達4人は、8階の足湯につかり、心も身体もリフレッシュ、大満足の旅でした。

日帰り旅を計画して頂いた役員の皆様、楽しい旅をありがとうございました。



東京ダヨおっ母さん!

有手 千麻

1957年3月に発売され大ヒットした島倉千代子の「東京ダヨおっ母さん」。令和の時代に、この歌を聴いて思い出に耽るのは私だけであろうか? 現地集合解散の旅の気軽さに誘われ、初めて旅行部のイベントに参加しました。当日は、生憎の曇り。豊洲駅から「ガスの科学館」を見学し、湾岸を散策しながら昼食会場の「豊洲千客万来」に。対岸に広がるタワーマンション群の風景は、まるで異国のようでした。荒波のオホーツク海に面した最果ての地、知床斜里で生まれ育った田舎者の私には、穏やかな東京湾のこの風景が何とも都会的に感じ心が躍りました。昭和48年4月、保育園が次々と設置されていた時代、集団就職まがいに保母職として板橋区に入区。それから、幾年もの年月が流れた今でも「大都会東京」の魅力に時折、心が躍ります。後日、晴れの日豊洲リベンジもしてきます。日帰りの旅、大変楽しかったです。旅行部の皆様お世話になりました。心から感謝申し上げます。

木もれび抄

楽しいおもちゃ箱 70歳

小城 恭子

ここは大手門の検問。「私も!」と背後から。私の次に並んでいた女性の声。女性は手荷物検査で私と同時に自分のバックを開く。それから私たちは、自然と話しながら大手門を潜り、三の丸尚蔵館に入る。お互い同年代に見えるからか、まるで旧知の間柄のようにタメ口で作品評を始めた。

「百花ひらく(花々をめぐる美)」と銘打った作品はどれも宝石のようだった。まずは楽しみにしていた動植綵絵から2点。梅花小禽図と薔薇小禽図。若冲らしいどこかに狂気が匂う薔薇と梅。見たこともない異様な幹や並んだ花びらが、まるでバランスの取れた現実のように迫ってくる。次は春草時絵欄、美しい。屏風(7m×2m程)は、全体に満遍なく満開の桜と蕾とその葉が生き生きと拡がり、実在感を超越してまるで夢の中にいるようだ。屏風をあつちからこつちから方向を変え舐め回すように鑑賞し、思わず溜息が漏れた。ふと、我に帰ると、いつの間にか彼女と逸れていた。

それも良い。作品や彼女との素敵な「一期一会」と、70歳以上「無料」に感謝し心躍る一日だった。



訃報

- 田代 成昭 79歳
令和7年1月11日逝去
 - 亀井 民祥 83歳
令和7年2月4日逝去
 - 北川 容子 76歳
令和7年2月13日逝去
 - 高橋 政明 89歳
令和7年3月2日逝去
 - 津久井 登雄 93歳
令和7年3月19日逝去
 - 富田 弘 86歳
令和7年3月26日逝去
 - 浪江 じん 93歳
令和7年5月7日逝去
 - 笠井 範子 82歳
令和7年5月21日逝去
- 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

健友掲示板

○創作とおしゃべりの会(折り紙)

日時 7月18日(金)

第2回 9月19日(金)

第3回 9月19日(金)

会場 仲宿地域センター

第2洋室

定員 各30人

参加費 各300円

※秋の日帰り旅行・職員作品展等、今後の事業については、9月中旬発送予定の案内をご覧ください。

○新入会員の紹介

令和7年6月末まで14名の方が新たに入会いたしました。

詳細は、6月上旬に送付いたしました総会資料の24ページをご覧ください。

○寄付

佐藤直三氏 一万円

有難うございました。

編集後記

取り立てて趣味のない私……保育園と家の行き来で暮らしてきました。

ところがある日、パートナーのさほど大きくないバイクの後ろに乗ったことがキッカで「空気に匂いがある」ことを発見!!

それ以来、熟年ペアのツーリングで、四季折々の景色や匂いを楽しんでいます。

時には、こんなところを日帰りできるの? と思つた越後湯沢八海山までの道程。車では中々入り込めない林道を登ると、眼下に望む景色のすばらしさ。山の中はこんなに暗く、星や月の明かりが輝いて見えるのかと初めて体験。

新しい一歩は、私に限りない喜びとワクワクを与えてくれました。

皆様の、あんな事やこんな事……たくさん投稿をお待ちしております。(大澤 ゆかり)

☆「健友俳壇23回」は、別紙掲載とさせていただきます。各ページのイラストは、坂本富江さんが描きました。



板橋区退職者会事務局

場所 板橋区役所9階

正面玄関側エレベーター

トイレ左奥

「総務課分室」

・水曜日休み

住所 〒173-8501

板橋区板橋2-66-1

総務課内

電話 03-3579-2749